



「自治体プロジェクトマネジメント能力強化」

～成果志向のPDCA マネジメント力強化～

■ ねらい

- 地域主体のまちづくりにおける「新たな政策課題」を「多彩な主体との協働・連携」、「一定の制約（期間・予算など）」の中で成果を産み出すための“舵とる”マネジメント能力の開発、強化を狙いとします。

■ 対象

- 部門横断や外部組織との連携・協働で進めるプロジェクト型業務のリーダー及びメンバー
- 監督者、チームリーダー

■ 目標とする成果

- ①プロジェクトプロセスにおけるマネジメントの考え方・進め方を習得すること。
- ②プロジェクトマネジメントの基本的手法・ツールを習得すること。
- ③受講生個々人のプロジェクト計画を立案すること。

■ 進め方の特徴

- ①講義による自治体におけるプロジェクトの基本的考え方・進め方の理解促進を図る。
- ②個人演習を通じて、受講者の担当事業をベースに実践的なプロジェクトマネジメントの理解を図る。
- ③グループ演習を通じて、プロジェクトマネジメントに必要な情報共有・合意形成、説明責任のコミュニケーション能力の強化を図る。

[使用テキスト]

自治体 プロジェクト マネジメント入門

協働による地域課題解決の手順とツール

矢代 茂樹

（自治体職員のための実践的スキル）
プロジェクトマネジメント実践編

日知出版

地域主体のまちづくりにおいて中核的役割を期待される自治体職員は、その担当政策領域において今後、増加する組織内、地域内プロジェクトをマネジメント（舵とり）しながら地域問題を解決することが求められます。本書はプロジェクトを展開する自治体職員が成果を出すために求められるプロジェクトマネジメントの基本的な考え方、進め方（「何」を、「いつ」、「どのように」マネジメントするのか）やプロジェクトプロセス（企画から計画を経て、実施し、完了するまでの一連の過程）において、利用する手法・ツールの活用方法を理解し、現場での実践に活かすことを目的としています。

はじめに：自治体職員に求められるプロジェクトマネジメント能力

- I プロジェクトとは何か
 - I-1 プロジェクトとは
 - I-2 プロジェクトの特性
- II プロジェクトをマネジメントすること
 - II-1 なぜ、プロジェクトをマネジメントしなければならないのか
 - II-2 プロジェクトの「何」をマネジメントするのか
 - II-3 「何」を「いつ」、「どのように」マネジメントするか
- III プロジェクトプロセスをマネジメントすること
 - III-1 プロセスをマネジメントする
 - III-2 企画段階で重視すべきマネジメント
 - III-3 計画段階で「何」を「どのように」マネジメントするのか
 - III-4 実施段階で重視すべきマネジメント
 - III-5 完了段階で重視すべきマネジメント
- IV プロジェクトリーダーになった時に心がけたいこと
 - IV-1 プロジェクトリーダーが重視すべきこと
 - IV-2 リーダーシップ発揮に参考にしたいモデル